＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

絵本のひろば

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

〈中央公民館〉

○開設の趣旨　毎月１回幼児、小学生および保護者対象に絵本の読み聞かせを行い、本に親しむきっかけ作りをする。

○期　　間　平成３１年４月～令和2年2月（3月は中止）　第3木曜日　（計１１回）

○時　　間　午後３時～３時３０分※スペシャル年２回午後３時～４時　計６．５時間

○対　　象　市内在住又は在勤の幼児～小学生

○参 加 者　参加延べ人数　９４人

○講　　師　読み聞かせグループ･十二の会

○事 業 内 容

４月	公民館まつりに参加（ロビーで開催）大型絵本・大型紙芝居・パネルシアター	10 月	絵本・紙芝居・手遊び
５月	絵本・紙芝居・手遊び	11 月	絵本・紙芝居・手遊び
６月	絵本・紙芝居・手遊び	12 月	＜スペシャル＞ 絵本・エプロンシアター・大型絵本・手遊び・大型紙芝居・手袋人形・手遊び
７月	＜スペシャル＞ 絵本・紙芝居・パネルシアター・大型絵本・手遊び・手袋人形	１月	絵本・紙芝居・手遊び
８月	絵本・紙芝居・手遊び	２月	絵本・紙芝居・手遊び
９月	絵本・紙芝居・手遊び	３月	中止

○ま と め

今年から図書室が火曜日と木曜日に一日開室する事になり、図書室に来ているお子さんが参加し易いよう、昨年までの土曜日から火曜日にし、時間も幼稚園の終了時間を考慮して、午前１１時から午後３時に変更した。近くのスーパー等にポスターの掲示を依頼したり、子ども連れの来館者に声掛けしたり、周知を図った結果、スペシャルでは３０名以上の参加があり、後半では毎月参加してくれる親子もいた。来年度も、開催日や演目等も工夫して、さらに多くの方に楽しんでもらえるよう考えていきたい。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

サマースクール

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

〈中央公民館〉

○開設の趣旨　　夏休み期間に、青少年の体験学習の機会を提供する。 近年の自然災害「防災について」考える機会とする。

○期　　間　　令和元年８月１６日（金）～１８日（日）（計３回）

○時　　間　　午前１０時～正午、１７日は午前８時３０分～午後４時３０分（計１２時間）

○対象・定員　市内在住の小学４年～６年生・３０人

○参　加　者　　１７人　参加延べ人数４８人

○講　　師　　第１回：ＮＰＯ法人 楽膳倶楽部　清宮百合子、
第２回：立川防災館職員　　第３回：危機管理課職員

○事 業 内 容

回	月　日（曜日）	内　　容
1	8月16日（金）	サバイバル料理
2	8月17日（土）	館外学習　（立川防災館）
3	8月18日（日）	防災グッズ工作　閉会式

○ま　と　め

今回は３０名の募集人数に対し、応募が１７名となり大幅に定員割れとなってしまった。日にち設定がお盆前後であったことが原因と思われるが、２日目の館外学習予約の都合でこのような日程になったので、来年度の反省点の一つにしたい。

内容的には今年に入っても地震や大雨被害が新座市だけではなく、全国的にも被害多数であったことや、防災訓練を身近なものとして日常的に行っている子どもたちが多かったため、今回のテーマは興味もあり、どの日も楽しく、主催者の趣旨を参加者に伝えることが出来たと考える。

大学実習生の参加もあったが、役割分担等に課題があったので、次回は事前に役割等について検討する。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

父の日料理教室

～パパと一緒にピザ作り～

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

〈中央公民館〉

○開設の趣旨　　小学生の父子を対象に、父の日に向け、一緒においしい物を作って楽しい一日を過ごす。

○期　　間　　令和元年６月１５日（土）

○時　　間　　午前１０時～午後０時３０分　（計２．５時間）

○対象・定員　　市内在住又は在勤の方・１０組

○参　加　者　　９組２０人

○参　加　費　　１人４００円（材料代）

○講　　師　　篠田　イラリア

○事 業 内 容　　土曜のランチに最適なピザを親子で作る。

○ま　と　め

６月第三週の日曜日は父の日であるので、今回は父の日に因んで、父親と小学生の親子料理教室を行った。

初心者歓迎の宣伝効果もあり、料理をしたことがないお父さんの参加が目立ったが、初心者向けの献立にしたので全員が足並みを揃えて進められた。講師は献立に詳しいイタリア人で、日本語も堪能であり、話が盛り上がったため時間オーバーしたが、参加者は親子で楽しく会話をしながら初めての本場のイタリアンピザ作りを楽しんでいた。

親子料理教室は、数年間お菓子作りが多かったが、今回は食事系にした結果、アンケートではランチに合うカレーやパスタのリクエストが目立ったため来年の参考にしたい。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

歴史講座～皇室次代へ～

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

〈中央公民館〉

○開設の趣旨　　皇室・皇族の歴史を中心に御代替わりを迎え、昭和・平成・令和の皇室について学ぶ。

○期　　間　令和元年１２月３日（火）

○時　　間　午前１０時３０分～１１時３０分、午後1時～3時　（計3時間）

○対象・定員　市内在住又は在勤の方・１５０人

○参　加　者　３０人

○講　　師　法学博士　所　功

旅と歴史のプロナビゲーター　小林　祐一

○事 業 内 容

	時　間	内　　容
午前	１０時３０分～ １１時３０分	近現代の皇位継承と今後の在り方 （渋谷区立千駄ヶ谷区民会館）
午後	1時～3時	明治神宮（散策）

○ま　と　め

平成から令和と元号が変わりタイムリーな企画であった為、市民の関心度も高く申込日には公民館の玄関前に並ぶ盛況ぶりであった。また、５月から始まった皇室行事も落ち着いた時期に施行することが出来てよかった。

今回は午前中に区民会館を借用し講師にも現地に来ていただき座学を行なった。受講生はメディアでも活躍なさっている講師の講義ということもあり、また、今話題になっていることであるので皇位継承の話には大きく頷いたり、声を上げて共感したりと静かな姿勢の中にも大興奮の空気が流れていた。

午後の明治神宮散策に於いては、高齢受講生であったのにも関わらず、皆さんとても元気に歩き細々な説明を熱心に聞いていた。有料エリアの御苑もこの時期は紅葉がとても素晴らしく、また１０月下旬オープンしたミュージアム見学が短時間になってしまったので少し残念であったが、皆さんの気持ちも晴れやかに一日楽しく、実りある講座になり、感想も好評であった。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

歴史講座～伊勢物語を読む～

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

〈中央公民館〉

○開設の趣旨　　「伊勢物語」の主人公とされる在原業平は各地で様々な伝説を残しており、新座市でも平林寺の中に業平塚がある。業平の伝説を学ぶ。

○期　　間　令和元年１０月１１日～１１月１日までの毎週金曜日（計４回）

○時　　間　午前１０時～正午

○対象・定員　市内在住・在勤・在学の成人・４０人

○参 加 者　４０人　参加延べ人数１２３人

○講　　師　国文学研究者　棚木　恵子

○事業内容

回	月　日	内　　容
１	１０月１１日	21、２２、２４段―婚姻の法律
２	１０月１８日	４５段―魂のゆくえ
３	１０月２５日	６９段―狩の使い
４	１１月　１日	７０段―大淀のわたり

○ま と め

伊勢物語の講座は今年で３年目となる。毎年楽しみにしているという根強いファンの方達が大勢いる講座である。講師の力量による所が大きいと感じる。古典では、一つの言葉に現代とは違った様々な意味が有る事を、伊勢物語に留まらず、源氏物語、古事記、万葉集からも引用し、丁寧な説明がなされた。また、時節柄、大嘗祭等の歴史的意味や見所などの説明もあり、大変参考になった。人気の講師で中央公民館以外でも講座があるが、アンケートでも継続を望む声が多く、今後どうしていくのか課題である。

＊＊＊

七夕ロビーコンサート
～エレクトーンの調べ～

＊＊＊

〈中央公民館〉

○開設の趣旨　　地域の方々に、本物の芸術や文化を身近に感じ、見たり、聞いたり、今後の人生に活かしてもらうことを目的とする。
今回は、エレクトーンによる名曲の調べを楽しむ。

○期　　間　令和元年７月６日（土）

○時　　間　午後１時３０分～３時　（計１．５時間）　※午後１時開場

○対象・定員　市内在住又は在勤の方・８０人

○参　加　者　８６人

○講　　師　岩下　将

○事業内容

月　日（曜日）	内　　容		
７月６日（土） 中央公民館ロビー ※開場準備 午前９時～ ロビー 立ち入り禁止	第一部 ・おどるポンポコリン ・学園天国 ・津軽海峡冬景色 ・時の流れに身をまかせ ・川の流れのように ・糸 ・あの鐘を鳴らすのはあなた ・ヤングマン	休憩 10 分	第二部 ・情熱大陸 ・七夕さま ・美女と野獣 ・ハナミズキ ・パイレーツオブカリビアン ・サザエさんメドレー ・ルパン三世のテーマ‘７８ ・世界に一つだけの花

○ま　と　め

七夕ロビーコンサートは平成２７年度から始まり第５回目を迎えた。昨年度までクラッシクが多かった中、今回は耳慣れた曲を賑やかなエレクトーン演奏で鑑賞し、数曲は歌詞を用意したので参加者が口ずさめる場面もあり、大変好評であった。奏者に至っては、９０分の演奏は初めての試みであり、鑑賞者が主に高齢世代が多かった事も含め、選曲やプログラム構成も色々検討したとの話しもあった。しかし参加者はエレクトーンの構造や演奏姿に感動し見入り、一つ一つの言葉にもリアクションしていた。また、５歳児が参加していたのを受け、子ども向きの曲をプログラムには無かったが組込んで頂けたので、こちらも即興で花束を５歳児にプレゼンターとしてお願いをした。会場の参加者も演奏者もとても温かい気持ちになったという声も頂けて、大盛況で終えることができた。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

家庭教育学級企画準備会

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

〈中央公民館〉

○開設の趣旨　　地域の保護者及び教師と連携して開催する家庭教育学級講演会の企画準備会

○期　　間　令和元年６月１９日～令和２年２月５日までの８月を除く毎月１回水曜日（ただし、１月１８日の講演会は土曜日）　（計７回）

○時　　間　午後１時３０分～３時３０分　（計１４時間）

○対象・定員　第五中学校、八石小学校、栗原小学校、野寺小学校の保護者１０人及び中央公民館職員

○参　加　者　　１１人　参加延べ人数７５人

○事 業 内 容

回	月　日（曜日）	内　　容
１	６月１９日（水）	今までの経過説明と本年度家庭教育学級について
２	７月１７日（水）	講演テーマ・講師候補について
３	９月１８日（水）	講師の決定について
４	１０月１６日（水）	役割分担、保護者への通知及び参加者名簿の作成について
５	１２月１１日（水）	参加者・保育希望者人数の最終確認、当日のタイムスケジュールについて
６	１月１８日（土）	家庭教育講演会準備及び講演会
７	２月５日（水）	反省会

○ま　と　め

家庭教育学級は、各校から選出された役員２～３名と中央公民館職員で，小・中学生の保護者向けの講演会を企画するもので、今年度は各校から出された提案を皆で検討し、筆跡から子どもの気もちを知り、その子に合ったやる気の引き出し方を考える、という内容の講演会を企画した。各学校の役員の方達は、とても熱心に取り組んでくださり、盛況の内に終了する事ができた。

反省会では、開催時期について、１月は受験やインフルエンザ流行などの懸念があるため、時期を早めて欲しいとの要望が出され、来年度は時期を早く出来るか検討してみたい。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

４校合同・中央公民館共催
家庭教育学級講演会

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

〈中央公民館〉

○開設の趣旨　　地域の保護者及び教師と連携し、家庭教育について学ぶ。
○期　　間　　令和２年１月１８日（土）
○時　　間　　午後１時３０分～３時３０分　（計２時間）
○対象・定員　　市内在住又は在勤の方・１００人
○参　加　者　　１６７人
○保　　育　　７人（内未就学児２人・小学生５人）
○講師・事業内容

回	月　日(曜日)	内　　容	講　師
１	１月１８日(土)	筆跡からわかる、子どもの気もち」 ～子どものやる気を引き出すために～	梶原　絹江

○ま　と　め

９月に開催した第３回家庭教育学級企画準備会に於いて、講演テーマ及び講師の候補を協議した結果、筆跡から子どもの性格や気持ちを判断する、筆跡診断士、スクールコーチング協会認定コーチの梶原絹江氏に依頼する事となった。

筆跡から子どもの性格や状態、向き合い方を知ろうという内容で、１５０名近い応募があった。講師は親しみやすい人柄で、拡大装置を使って実際に筆跡の特徴を説明したり自分の体験談を話したりするなど、とても分かり易い内容であった。アンケートでも８０％の方から高評価をえており、「子どもとの向き合い方の参考になった」「もっと話を聞きたかった」等の感想が多かった。

終了後も個別に講師に質問する方も見受けられ好評のうちに終了する事ができた。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

異文化交流セミナー　～ブラジル～

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

〈中央公民館〉

○開設の趣旨　　異文化について理解を深め、国際交流を推進する。
○期　　間　令和２年１月２８日（火）
○時　　間　午前１０時～１１時３０分　（計１．５時間）
○対象・定員　市内在住又は在勤の方・２０人
○参 加 者　２０人
○講　　師　新座市　国際交流員　　グスタヴォ・ラモス
○内　　容　　国民性・日常生活・町の様子を、お茶やお菓子を楽しみながらブラジルの話を聞く。
○ま と め

今回は新座市が 2020 年東京オリンピック・パラリンピックのホストタウンに登録されているブラジルに焦点を当ててみた。また、講師は新座市が国際交流員として任用しているブラジル人を迎えて、今回はブラジル定番の朝食パンとマテ茶をいただきながらの講義であった。講義はブラジルの生活や文化・地理や人種・音楽や生息動物に至るまで、そして、ブラジル人をおもてなす言葉や選手と市民の交流についても、スライドを使用し事細かく説明があったので受講生等は興味深く聞き入っていた様子である。また、ブラジルに因んだお茶や菓子を食べながらの講座はとても評判がよく、準備は手がかかったがこのような形式も良いと思った。

受講者の感想としては「ブラジルに興味がわいた」「行ってみたくなった」など、有意義な時間を過ごせた講座であったことが伺えた。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

子育て応援講座「ひよこ学級」

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

〈中央公民館〉

○開設の趣旨　　幼児期の子を持つ保護者が、子育てについて学ぶ機会を作り、仲間づくりの支援をする。

○期　　間　　令和元年１０月2日から１０月３０日までの毎週水曜日　(計5回)

○時　　間　　午前１０時～正午　（計１０時間）

○対象・定員　　市内在住又は在勤の２歳から３歳幼児と保護者・２０組

○参　加　者　　１４組　　参加延べ人数　５５人

○保　　育　　１４人

○講師・事業内容

回	日　時	内　容	講　師	参加数
１	１０月2日（水）	開講式・図書館出前講座	中央図書館司書	１１人
２	１０月9日（水）	リズム・ダンス・体操	一般社団法人 USAJapan ダンスインストラクター 入山　志織	１２人
３	１０月１６日(水)	東洋セラピー購座	特定非営利活動法人３丁目いすきあ理事長　円樹	１０人
４	１０月２３日（水）	おなか元気教室	東京ヤクルト販売(株) 武蔵野事業所	１０人
５	１０月３０日（水）	セルフリンパマッサージ	セルフリンパケアリスト 杉本　千春	１３人

○ま　と　め

日数は昨年の 7 日から 5 日にしたが、バラエティーに富んだ内容で構成した。1 回目と２回目は講座の後半で子どもと合流して一緒に楽しむ内容にし、３回目以降は母親自身がリラックスして、自分自身を癒す事が出来るような講座とした。特に東洋セラピーの講座では、古くからある活学算命学などの考え方を取り入れ、各々の家族の性格、得意、不得意分野をグラフで表し、そこからお互いの特徴を知り、家族同志の関わり方について学んだ。始めは母と子の関係だけを考えていたが、参加者から父親（夫）との関係も知りたいとの要望があり、結局それが一番大きな問題であったようだ。家族の関係について、悩みを持っている方が意外と多い事がわかった。親子での参加であったが、子が幼稚園に入った場合、親だけの参加は出来ないのか？との質問があり、今後は親だけでも参加可能である点を強調し、参加を募りたい。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

癒しの講座「男性編」
～体の臭い・エチケット～

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

〈中央公民館〉

※自然災害により中止（台風１９号）

○開設の趣旨　　体臭の原因には、汗や皮脂だけでなく、疲労やストレスなど様々なものがある。周りの人を不快にさせないための臭い対策を学ぶ。

○期　　間　令和元年１０月１２日（土）

○時　　間　午前１０時００分～正午　（計2時間）

○対象・定員　市内在住又は在勤の方・１５人

○参加予定者　３０人

○講　　師　五味クリニック院長　五味　常明

○事 業 内 容

回	月　日（曜日）	内　　容
1	１０月１２日（土）	⑴　体臭・加齢臭・口臭・ストレス臭・疲労臭等様々な臭いとその原因について。 ⑵　周囲を不快にさせないための臭い対策について。

○ま　と　め

癒しの講座「男性編」として「体の臭い・エチケット」講座を企画した。定員１５名の予定であったが、３０名の参加申し込みという盛況さで、体臭、臭いに対する関心の高さがうかがえた。講師も「医学博士・五味クリニック院長、及び、体臭多汗研究所長の五味常明先生」をお迎えすることが決定していた。

しかし、当日は近年最大級の台風１９号の直撃と重なってしまい、大変残念ではあるが講座を中止とした。参加希望者の多い、求められている内容の講座ということが分かったので、次年度以降になるべく早い時期に開催したい。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

癒しの講座
～占いの基本を教えます～

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

〈中央公民館〉

○開設の趣旨　　占いの種類を知り、算命術を使って運勢の参考にする。
○期　　間　　令和元年８月２０日（火）
○時　　間　　午前１０時００分～正午　（計２時間）
○対象・定員　　市内在住又は在勤の方・１５人
○参　加　者　　１９人
○講　　師　　開運セラピスト　中里有希
○事 業 内 容

回	月　日（曜日）	内　　容
1	8月２０日（火）	⑴ 算命術とは ⑵ 自分の運勢を見てみよう

○ま　と　め

癒しの講座として初めて占い講座を企画した。受付開始 20 分で定員の 15 名になった。尚且つ、講座当日までキャンセルで空きは無いのか、という問い合わせがある程の盛況さであった。

今回の占いは算命術という生年月日をもとに行い、まずは説明をいただいた後、講師から配布されたシートで自分を見てみた。講師によると運命は変えることが出来るけれど宿命は変えられないので、算命術を参考にして人生を豊かにという前向きな話があった。受講者の感想には「新しい世界が開けた」「自分も知らない内面が知り得た」などがあり、とても満足であった様子が伺えた。中には大切な人との相性を確認している様子もあり、レベルアップの内容で第二弾を検討する余地もあると考える。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

男女共同参画セミナー企画準備会

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

〈中央公民館〉

○開設の趣旨　　男女共同参画をテーマにしたセミナーについての学習プログラムを企画する

○期　　間　　平成３１年４月１３日、令和元年５月１１日、令和元年６月１５日の土曜日　（計３回）

○時　　間　　午後１時３０分～２時３０分　（４月１３日、５月１１日）　（計３時間）

○対象・定員　　市内在住又は在勤の方　１人

○参　加　者　　１人　参加延べ人数　２名

○事 業 内 容

	時　間	内　　容
１	４月１３日（土）	テーマ及び講師について
２	５月１１日（土）	日程、広報活動等について
３	６月１５日（土）	事業報告、アンケート集計について

○ま　と　め

今年度から合同セミナーではなく、中央公民館単独事業の第一回目の実施になったので、講師に有名な方の依頼を考え『特別講演』を実施することとした。

また、企画準備委員には市民の新たな方に協力していただき、老若男女問わず楽しんで、学べるセミナーを検討した。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

男女共同参画セミナー
『特別講演会』

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

〈中央公民館〉

○開設の趣旨　　目指す社会は、市民の皆さんとともに「男女共同参画社会」である。

○期　　間　令和元年６月９日（土）

○時　　間　午後１時３０分～３時　（計１．５時間）

○対象・定員　市内在住又は在勤の方・２００人

○参 加 者　１９０人

○講　　師　秋草短大学長　北野　大

○事 業 内 容

	時　間	内　　容
午後	１時３０分～３時	特別講演会『北野家の訓え』

○ま　と　め

令和２年は、市制施行５０周年であるとともに、平成１２年に埼玉県下で初めてとなる『新座市男女共同参画推進条例』の制定から、２０周年となる年でもある。これを迎えるに当たり、改めて、男女共同参画社会をアピールするための『特別講演』を実施した。

講師はメディアにも以前は登場し、コメンテーターやタレントとしても活躍なさっていたこともあり、現在は大学学長に就任されている北野大氏に依頼したところ、応募初日の午前中には締切人数に達してしまい、お断りをする事態が発生し市民にはご迷惑をお掛けしてしまった。当日の講演会については、『北野家の訓え』のみに留まらず、工学博士として環境問題を盛り込み、また、女子大の学長として男女共同参画につて話題もしっかり講演して頂いた。

期待どおりの講演になり、受講者は満足して帰った。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

パソコン・サロン

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

〈中央公民館〉

○開設の趣旨　　これからパソコンを勉強しようとしている人、入門講習を終了してさらにスキルアップを目指す人のために、パソコン指導者のボランティアサークルと連携して開設する。

○期　　間　平成３１年４月９日～令和２年２月２５日（計３３回）
※　新型コロナウイルス感染拡大予防のため３月は中止する。

○時　　間　毎月第２・４火曜日の午後１時３０分～４時
毎月第３火曜日の午後６時～８時（計８４時間）

○対象・定員　市内在住又は在勤の方で初心者講習を終了した方、又は、これからパソコンを始めたい方・１２人

○参　加　者　参加延べ人数　２０８人

○参　加　費　無料（ただし、資料代としてコピー代実費を徴収）

○講　　師　パソボラいるか（パソコン指導者ボランティアサークル）

○事業内容　　参加者個人が学習したいレベルに合わせた内容で実施している。

○ま　と　め

講師は、平成１５年１１月に当館で開催した「パソコン指導者養成講座」を修了した有志により発足した「パソボラいるか」のメンバーが、ボランティアで務めている。

公民館開催の初心者パソコン講座修了者や、パソコン操作を学びたい方を対象に、当日直接申込制で、それぞれの参加者の質問に個別対応する場となっている。

参加者には、丁寧な指導で分かりやすいと好評を得ている。次年度も広報新座やホームページへの掲載、ポスターの各公民館掲示などを通して、皆さんに周知できるよう努力していきたい。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

お洗濯講座

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

〈中央公民館〉

○開設の趣旨　　ホームクリーニングのコツをプロから学び、環境対策について考える。

○期　　間　令和元年６月２８日（金）

○時　　間　午後１時３０分～午後3時３０分　（計2時間）

○対象・定員　市内在住又は在勤の方・３０人

○参　加　者　２８人

○講　　師　ライオン(株)総務部東京オフィス総務室　大石田　晃

○事業内容

回	月　日（曜日）	内　　容
1	6月２８日（金）	⑴　環境対策について ⑵　洗濯と洗剤の基礎知識や衣類の取扱表示について学ぶ

○ま　と　め

梅雨時の中、体調を崩しやすい気候のため参加率が低いのではないかと懸念していたが、キャンセルも殆どなく当講座への関心が高いことが伺えた。

講師は、元々、研究員だったということ、初めに『界面活性剤』の説明から入り、プロジェクターを使用して取扱いの絵表示の意味や見方、洗剤の役割などの説明があり、実演に於いてはニットの手洗い方法・頑固な汚れやシミ抜きの塗布放置洗浄方法等を伝授した。受講者を感心させる場面もあり、質問コーナーでは多くの手が上がったが予定時間で終了にした。

終了後も講師を囲み、実際に衣類を持ち出し「このようなシミはどうすれば良いのか」という相談も受けていた。アンケートでは、このような家事に役立つ講座をプロから学びたいという要望が多かったので、今後も検討していきたい。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

人権を考える

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

〈中央公民館〉

○開設の趣旨　　当館利用者を対象に人権について学習する。

○期　　間　　令和元年１０月５日（土）

○時　　間　　午前１０時４０分～１１時１０分　（計３０分）

○対象・定員　　市内在住又は在勤の方・１０１人

○参 加 者　　６５人

○事業内容　　利用者懇談会の中で、ビデオ視聴「日常の人権１　女性の人権　子どもの人権　高齢者の人権」により人権問題について学ぶ。

○ま と め

中央公民館利用者懇談会時に、参加した利用者を対象に上映した。

ＤＶＤの内容は、自分の無自覚な態度や言葉が、妻や会社の女性たちを傷つけていることに気づいていない会社員の姿を描く。

ドメスティック・バイオレンスの被害者の心の痛みなど、女性差別・男性優位の考え方を見直していく。

子どもは親から守られる。しかし、親の態度や言葉で傷つくこともある。子どもが発する権利と人権について考え、子ども虐待についても触れる。

認知症の母親をもつ女性は、介護に疲れており、気持ちのゆとりを失っている。

高齢者は周りの人々や社会の何を望んでいるのか、孤立を感じている心のうちを伝えている。それに加え、介護の現場で増え続ける高齢者虐待にも触れる。

ドラマで人々の心にある偏見を、ドキュメンタリーで差別や偏見などで苦しむ人々の心の痛みが伝わった。

人権問題は難しい問題ととらわれがちであるが、実は身近な生活のなかにひそんでいる。人権の基本は、相手を思いやり大切にすること、そして、自分の尊厳も守り大切にすること。

ＤＶにも色々な形がある。日常生活の中に潜むさまざまな人権問題について多様な角度からまた、私たちの日常に潜む「人権のヒント」を、身近な事例を通し、地域・職場の二つの視点から考えることができた。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

スマホ入門講座

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

〈中央公民館〉

○開設の趣旨　　スマートフォンを持っていない方やこれから検討される方の為の基本の操作や、安全にインターネットの活用やアプリなどを学ぶ。

○期　　間　令和元年１１月１９日（水）・２１日（金）（計２回）

○時　　間　午後１時３０分～午後3時３０分　（計4時間）

○対象・定員　市内在住又は在勤のシニアの方・１８人

○参 加 者　１８人

○講　　師　ドコモショップ志木駅前支店

○事 業 内 容

月　日（曜日）	内　　容
１１月１９日（水）	・基礎編 （スマートフォンって何？） ・基本操作編
１１月２１日（金）	・応用編 （インターネット） ・安全・安心便利なアプリ活動活用編 （災害対策アプリほか）

○ま と め

スマホ初心者向けは人気が高い講座である。この講座はスマホを持っていない方や触ったことのない方が対象であるが、実は持っている方も受講している。

しかし、今回はスマホは使えないがタブレットは使いこなしているという方や、携帯電話も持っていないという方も受講生となり、今回は１８台の最新のカメラレンズが３つも搭載されているスマホをドコモに揃えていただいた。

前年度までは、１日の講座であったが今年度は二日間に渡り受講生の皆さんのペースに合わせ進めることが出来た。

また、スタッフ４名で手厚く指導・フォローを行った結果、受講生は一つ一つの操作に感動を覚え、好奇心と向学心に満ち溢れて目を輝かせていたのがとても印象的であった。アンケートでは９割近くが「大変良かった」という感想を述べ、「上級編も受講したい」という感想もあった。

当講座は、このように需要が高い事からも来年度以降も継続して行う予定である。

＊＊

初めての陶芸

＊＊

〈中央公民館〉

○開設の趣旨　　初心者を中心に造形の喜びや難しさ、そして達成感を体得し、新たな発見を体感しながら陶芸を学ぶ。

○期　　間　　令和２年１月２５日～２月１５日（毎週土曜日）（計４回）

○時　　間　　午前9時３０分～正午、（計１０時間）

○対象・定員　　市内在住、在勤の方・１０人

○参 加 者　　１０人　参加延べ人数　４０人

○講　　師　　遊の会　下瀬弘志　他４名

○事業内容

	日　時	出席者数	主　　題
1	１月２５日	１０人	作陶、形成
2	２月　１日	１０人	素焼き、基礎知識
3	２月　８日	１０人	下絵付け、釉薬掛け
4	２月１５日	１０人	窯開け、作品合評

○ま と め

受講者は、全員陶芸は初めてという方達であったが、遊の会が講師を含め５名で丁寧にサポートしてくれたおかげで、予定通り講座を進める事ができた。大皿や大きめの作品は、第２週までによく乾いていない物もあったが、それも遊の会が週の半ばに陶芸室に来て、次回に間に合うよう窯に追加するなど、大変尽力してくれた。白い粘土で作った方、茶色い粘土で作った方、掛けた釉薬によって全く違った色合いになり、出来上がった作品を合評しながら、陶芸の面白さと奥深さを知る事ができた。アンケートでも、「４回でこんな素敵な作品が出来て大変良かった」「焼き上がりがきれいで、思いがけない模様も出来ていておもしろかった」等大変好評だった。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

自分だけの御朱印帳作り
～パワースポットに出掛けよう～

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

〈中央公民館〉

○開設の趣旨　　オリジナルの作品作りと活用の喜びを得る。
○期　　間　　令和元年７月３１日（水）
○時　　間　　午前９時３０分～午後４時００分　（計６．５時間）
○対象・定員　　市内在住又は在勤の方・１５人
○参　加　者　　１５人
○講　　師　　御朱印帳デザイナー　大城周子
○事 業 内 容

回	月　日（曜日）	内　　容
1	7月31日（水）	⑴ 御朱印帳作り ⑵ パワースポット散策

○ま　と　め

昨今、流行の御朱印集めにスポットを当てた企画で、今回は自分で柄を選びオリジナルの御朱印帳をハンドメイドし、尚且つ、その御朱印帳を持って深大寺の御朱印を頂きに出掛けた。梅雨が明けたばかり、この夏一番の気温３３度の中、オリジナルの御朱印帳を片手に、深大寺蕎麦を食べて、観光ボランティアさんに深大寺を案内していただき、受講者はバスツアーのようであった。感想には「体験型企画は魅力的」「盛り沢山で楽しかった」などの、講座という事を忘れてみんな帰りの車中でも大騒ぎ。今回の企画も大変好評であった。また８割が高齢者であったが、最初から最後までパワー全開の参加者であった。

今回の講座をきっかけに、受講者の御朱印集めという趣味のレパートリーも増えて、人生の楽しみの一つになれば良いと思った。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

大人チアダンス入門

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

〈中央公民館〉

○開設の趣旨　　スポーツの応援がしてみたいがどうしたらよいのか､チアのようにキラキラと輝きたい等、気軽にダンスを踊ってみたいという方への導きとする。

○期　　間　　令和元年６月５日・１２日・１９日・２６日の水曜日　計４回

○時　　間　　午前１０時００分～正午　（計８時間）

○対象・定員　　市内在住又は在勤の方・２０人

○参 加 者　　１１人　　保育２人※保育サポーター２名

○講　　師　　入山　志織

○ま と め

全国で密かにブームになっているチアダンスを企画した。子どもや学生向けのダンスチームはあるが、中高年向けのチームは全国的にもあまりない。チアリーディングとチアダンスとの違いが一般的には分かりにくく、今回は中高年が対象なので高く飛び跳ねたり、空中回転などをしたりしないで、楽しく踊ることがメインなチアダンスにした。

３０代から４０代後半が主な受講者であったが、参加者は体の柔軟性の高く、準備体操のストレッチなどは初めてとは思えないほどの体の柔らかさであった。また、第一回目から音楽に合わせて各位置を決め、移動しながら踊り、二回目からはポンポンを持って踊る姿は、顔を明るくにこやかになっているのが分かる。受講者はサークルとして活動が出来ればいいと考えているようであるので説明をしたが、サークルに発展するかどうかは見守りたい。

最後に公民館職員等､十数人の前で四回の成果を発表した｡一曲を踊りきり、素晴らしいチアダンスであった。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

おもしろい経済学「笑って学べる悪質商法撃退法」

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

〈中央公民館〉

○開設の趣旨　　日常生活に役立つ経済という観点から、悪質商法について考える。
○期　　間　令和元年１２月１４日（土）
○時　　間　午後１時３０分～３時３０分
○対象・定員　市内在住又は在勤の方・４０人
○参　加　者　１４人
○講　　師　埼玉県消費生活コンサルタントの会劇団 Sasal（ササエル）
○事 業 内 容　　寸劇を通して、消費生活者トラブルの手口を知り、未然防止の方法を啓発する。
○ま　と　め

埼玉県金融広報委員会を通して依頼した劇団である。全員が消費者相談員の有資格者で結成された劇団で、普段は消費者相談センターで相談員をしている方達である。期待以上に楽しく分かり易く演じてくれて、悪質商法について理解を深める事ができた。参加者からも「知らない事ばかりで参加して良かった」「消費者ホットライン１８８を知らなかった」「寸劇で分かり易く、楽しく学ぶ事ができた」などの感想が多かった。

もっとたくさんの方に参加してもらえるよう、今後、開催時期や募集方法など工夫したい。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

夏の少しこわいお話

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

〈中央公民館〉

○開設の趣旨　　日本に伝わる民話・怪談を朗読や話劇で楽しむ。
○期　　間　　令和元年８月２日（金）
○時　　間　　午後３時～４時　（計１時間）　午後２時３０分開場
○対象・定員　　市内在住又は在勤の親子・６０人
○参　加　者　　８７人　（子どもの人数　３３人）
○講師・事業内容

回	月　日（曜日）	内　　容	講師
１	８月２日（金）	１　話劇 ・ゆうれいがこわがるおふだ ・かっぱのねんぐ ・死神からのメール ・因果ばなし ２　プラバン作り	話劇みのり 代表　山田　順子

○ま　と　め

今回の参加者は、申込み６１名に対し来場は５０名。その内子どもは１８名であった。（スタッフを含めると６５人）レク室では、この位が限界と思われる。昨年事前申込みをしていない方も入場を認め､会場は大変な混雑と暑さとなってしまったため、今年は事前申込み者以外の方は、入場をお断りした。そのため受付での対応に苦慮し、来年への課題となった。

話劇はどれも大変すばらしく、子どもも静かに聞き入っていた。人の声の持つ力を感じる事ができた。

お話が終わった後のプラバン作りは､子ども１５名､親４名の参加があった。初めての試みだったので、進め方に戸惑ったり、油性ペンの色が足りなかったりしたが、出来上がった作品を見て、大変喜んでもらえたようだ。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

人形劇フェスティバル企画準備会

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

〈中央公民館〉

○開設の趣旨　　市内及び近隣で活動する人形劇グループの合同公演を企画し、日程、準備事項を協議する。

○期　　間　　第1回　令和元年６月１３日（木）　顔合わせ、日程調整、役割分担
　　第２回　令和元年１０月２日（水）　チラシ印刷　　（計２回）

○時　　間　　午後１時３０分～３時３０分　午前１０時３０分～正午（計３．５時間）

○対　　象　　人形劇団７団体

○参　加　者　　１１人（人形劇あおむし、人形劇どんぐりっ子、人形劇団ラ・ペ、おはなしカスタネット、おはなしオルゴール、ふろしき座、たんぽぽ）（公民館担当）

○ 決 定 事 項

① 開 催 日　１2月1日（日）　午前１０時開演

② 準　　備　１１月３０日（土）　午後1時（舞台準備）　※当日は午前9時集合

③ 会 場 割

（ア）　レクリエーション室（大きい子）→あおむし、どんぐりっ子、ラペ、ふろしき座
　　たんぽぽ

（イ）　視聴覚室（小さい子）→おはなしカスタネット、おはなしオルゴール

④ 広報活動

（ア）　ポスター、チラシの作成及び配布（ポスター８０枚、チラシ1，０００枚）

（イ）　ポスター、チラシの原稿は、人形劇あおむしが作成にあたる。

（ウ）　人形展示は、１１月１９日にガラスケース１台を事務室前に置き、展示する。
　　あおむし、どんぐりっこ担当。

（エ）　展示の看板は、人形劇団で用意する。あおむし、ラ・ペ担当

（オ）　市の広報およびホームページに掲載する。

⑤ そ の 他

（ア）　演目が決定したら中央公民館に連絡する。（プログラム作成）

（イ）　今年度はたんぽぽが、舞台、照明を持参。

（ウ）　公民館で用意する物は、マイク一式2台、ピンマイク一式2台、延長コード、暗幕、黒ガムテープ、机（2）、パイプイス、畳（視聴覚室、レク室用）、ＣＤデッキ、電子オルガン、くつ袋。

（エ）　おみやげ→折り紙で作る指人形（カスタネット）　※折り紙は公民館で用意

（オ）　終了後和室で反省会。茶菓を用意する。お昼のお弁当（人形劇団の方で用意）

（カ）　終了後に２Ｆロビーでゾウキリンがお見送りをする。（シティプロモーション課に申込み）

（キ）　保健センター駐車場借用（事前に借用願提出）

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

第２６回人形劇フェスティバル

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

〈中央公民館〉

○開設の趣旨　　市内及び近隣で活動する人形劇グループの合同公演を通じ、子どもたちの情操を高める。

○期　　間　　令和元年１２月１日（日）

○時　　間　　午前１０時～正午　（計２時間）

○対象・定員　　市内在住又は在勤の方（子どもを含む）・１００人

○参　加　者　　１１２人

○ま　と　め

会場	演　目（団体名）
＜大きい子の部屋＞ レクリェーション室	１０：００～１２：００ ・三匹のヤギのがらがらどん（ラ・ペ） ・くまさんのオリンピック（あおむし） ・くわずにょうぼう（ふろしき座） ＜休憩・手品＞ ・ピーターと３枚の銅貨（どんぐりっこ） ・かえるのぼうけん（たんぽぽ）
＜小さい子の部屋＞ 視聴覚室	１０：００～１０：３０ ・うさぎのダンス他（おはなしオルゴール） ・みんななかよし（おはなしカスタネット）

今年は７団体が参加した。どの団体も日頃の成果がよく発揮され、人形劇や舞台演出も素晴らしかった。アンケートでも「親子で安心して見る事が出来、引き込まれた」「素晴らしかった」との感想が寄せられた。人数的には小さい子の方に始め多く集まったが、その後大きい子の部屋に合流し、会場は一杯となった。参加団体からの希望により、今年は２階の会場近くにゾウキリンを登場させた。人形劇を見終わって出て来た子ども達の歓声が上がり、一緒に家族で写真を撮るなど大変盛り上がった。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

フリースペースコンサート
～ラテンの調べ～

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

〈中央公民館〉

○開設の趣旨　　体験事業を通して、障がいのある人もない人もともに交流する場とする。

○期　　間　令和２年２月８日（土）

○時　　間　午後１時３０分～３時３０分（計２時間）

○対象・定員　市内在住又は在勤の方・８０人

○参　加　者　９５人

○講　　師　ハッピーラテンサウンズ

○事業内容　ラテン系

回	月　日（曜日）	内　　容
1	２月８日（土）	第１部 リトルダイアナ　　他 ふるさと（合唱） （休憩）紅茶とチョコ 第２部 タブー　　他

○ま　と　め

フリースペースのメンバーとロビーコンサートの内容を協議した結果、今年はバレンタインデーの時期に、賑やかなコンサートを行うことになりラテン系になった。演奏者は市内で活躍をしているハッピーラテンサウンズの皆さんに決定した。事務局で出演の正式依頼をしたところ快く引き受けていただいた。

広報にいざ１月号、ＨＰ，ポスター・チラシで呼びかけを行い、また、公民館利用団体にも各時間に行った結果、当日参加者も多く９５人の参加があった。今回はドラムが入るバンドのため音量が気になり、いつものコンサート時より前列を一段下げて配列を行うなどの準備行った。女性ボーカルの都合でプログラムが変更になり、急遽、男性演奏者の歌声になったが、アンケートによると観客は「甘い声も素敵であった」という絶賛の声もあった。

その他には「青春を思い出した」「リズム感が良く踊りたくなった」という感想があった。休憩時間中にはフリースペースが準備したチョコと紅茶が配付され、参加者には好評であった。また、花束贈呈後にアンコールの予定であったが、演奏が終わり、自然と観客はアンコールの声を上げていたので司会者（職員）も驚いてしまった。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

フリースペースバスハイク

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

〈中央公民館〉

○開設の趣旨　　体験事業を通して、障がいのある人もない人もともに交流する場とする。

○期　　間　令和元年５月２２日（水）

○時　　間　午前８時００分～午後４時３０分（計８．５時間）

○対象・定員　市内在住又は在勤の方・２７人

○参 加 者　２９人

○参 加 費　１，０００円（高速道路代等）

○事業内容

回	月　日（曜日）	内　　容
１	５月２２日（水）	◎　警視庁本部見学 ◎　ソラマチ見学

○ま と め

企画集団・フリースペースが、障がいのある方もない方も共に県のリフト付きバス「おおぞら号」で警視庁とソラマチを訪れ、交流を図った。

警視庁見学は厳戒体制のもと全員が緊張しながら見学し、説明を受けた。また、ソラマチには自由散策を行い各自店舗にて昼食をとった。

参加者は土産物を購入し、それもまたバスハイクの楽しみのようである。今回は、修学旅行生が多く、警視庁見学も一緒。桜田門や皇居付近、また、スカイツリーのソラマチにも大勢で賑わっていた。そのため、参加者の中には修学旅行生に声を掛けて楽しんでいる様子も伺えた。

この講座は人気があるため、従来の先着順ではなく往復葉書による抽選方式を導入した。しかし、電話の方が気軽に申し込みが出来ることもあり、抽選には至らず申込者全員が参加出来ることになった。その点では来年の課題になると思われる。

首都高往復の渋滞もなかったため、下見のスケジュールを変更することなく決行することが出来たので、健常者と障がい者が共に楽しめる有意義な企画となったと思われる。参加者から「とても楽しかった。来年も参加したい」「席も自由席でなかったので、知り合いが増え良かった」などの感想があった。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

ロビーふれあいサロン

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

〈中央公民館〉

○開設の趣旨　　公民館ロビーを開放して、ゆっくりお話しをしたり、遊具を用意して気軽に時間を過ごしたり、子どもから高齢者に至るまで地域のコミュニティの拠点として開催する。

○期　　間　平成３１年４月２日（火）～令和２年２月２９日（土）（計１回）

○時　　間　午前９時～午後９時３０分　（計１２時間３０分）

○対象・定員　地域の方

○事業内容　チェス　ｕｎｏ　トランプ　オセロ　将棋　パズルの貸し出し

○ま　と　め

利用者はほぼ小学生で、４２０名が利用し各種遊具を使って楽しんでいた。貸出時は名前を記入してもらうが、利用し終わった後は、元通りに整えて返してくれるので、マナーは守られているようだ。

この様な取り組みを通して、公民館を身近な所と感じてもらうとともに、もっと多くの方に利用してもらえるよう、今後周知の方法などを工夫していきたい。

＊＊

実年セミナー

＊＊

〈中央公民館〉

○開設の趣旨　　中高年を対象に幅広い趣味や教養を広げるとともに仲間作りをして、今後の生きがいづくりのきっかけとする。

○期　　間　令和元年１１月７日・１４日・２１日　木曜日　（計３回）

○時　　間　午前１０時～正午　（計６時間）

○対象・定員　市内在住又は在勤の方・３０人

○参　加　者　２６人　　延べ人数６７人

○参　加　費　４００円（マウスピース代他）

○講師・事業内容

回	月日（曜日）	内容	講師
1	11月　7日(木)	楽しく食べて健康に	キューピー㈱講演会事務局
2	11月　14日(木)	新しい趣味を見つけよう～吹き矢に挑戦～	協会公認指導員　岩崎隆日本スポーツウエルネス吹き矢
3	11月　21日(水)	脳トレとコミュニケーション	介護士、マッサージ師、品川区シルバー大学講師　奥村恵梨

○ま　と　め

今回はシニアにとっての「栄養、運動、脳トレ」という分野について講座を組んだ。

１回目は、粗食になりがちなシニアこそ栄養を摂取しなければならず、特にたんぱく質と脂質の必要性を、数値や例を示して説明された。２回目のスポーツ吹き矢では、講師をはじめ、吹き矢同好会の方達が１０名近く参加し、所作や呼吸法など丁寧にサポートしてくれた。その為、大変分かり易く講座を進める事ができた。誰でも簡単に始められ、腹式呼吸も健康に良い事からとても好評で、講座終了後２人がサークルに加入した。３回目の脳トレは、知らない人同士２人が組みとなって他己紹介をするという内容で、15分間フリートークをし、その後教室の前に立ち、お互いの紹介をした。始めは「人前で話しをするなんて…」と緊張していたが、話がその方の人生についてまで及ぶ事もあり、終わってみれば「思いかけず他の人と話が出来てよかった」「今までにない脳トレだった。」と高い評価を得た。他の人とコミュニケーションをとる事と、日常では味わえない緊張感がとても刺激になったようだ。